

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業（中区）				事業番号	212-014	
担当部署名	中区役所	局	中保健福祉総合センター	部	中保健センター	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			さかい健康プラン						
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。 平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所（保健センター）が、市民の健康増進の拠点としての役割を担っ ている。平成9年の「健康都市堺」宣言、平成14年に健康増進計画の策定があり、健康づくりを推進する機運が高まり、現在も継 続している。						

事業の概要

5 事業の実施主体		各区		
6 事業の対象		中区民	対象数	単位
			117,592	人
7 事業の目的		区民の自発的な健康増進の意識向上と、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす		
8 事業内容		健康情報を広く区民に発信することを目的に、区で実施している区民フェスタのブースに出展し、がん検診、健康相談、各種検診受診案内など多岐にわたる健康関連の啓発・情報提供などを行う。		
		※国・府の基準より上回って実施した内容		
9 主な支出先				
10 公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	休日のがん検診受診者数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	100	100	135	135
			実績値	82	130		
			達成率	82%	130%		
当該指標を選定した理由		休日にがん検診を実施することで、平日にがん検診を受診しにくい対象者のがん受診者数を向上を目的としている。					
目標値の設定根拠・算出方法		R6年度実績に基いて算出。R6年度から肺がん検診に加え、乳がん検診を追加したことにより、受診者増が見込まれるため目標値を変更					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	保健センターブースの参加者数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	1,000	1,000	850	
			実績値	979	812		
			達成率	98%	81%		
当該指標を選定した理由		健康情報を広く区民に発信することを目的としている。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和6年度にブース内容を変更し、がん検診をより充実させた。内容に合わせ、目標の見直しはなかった。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（中区）	事業番号	212-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	650	300	300	300	300
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（基金繰入金）	600	300	300	300	300
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	984	810	810	810	840
	15 年間経費（c）=(a)+(b)	1,634	1,110	1,110	1,110	1,140

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	事業費内訳	負担金	R7 予算	300	0		R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			
			R7 予算				R7 予算			
			R6 決算				R6 決算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 参加者数	人	976	812
	② 上記①にかかる年間経費	千円	300	300
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	307	370
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和元年度までは、区民まつりと同日に、健康フェスタとして開催していたが、令和4年度からは、区民フェスタの実施場所の変更に伴い、実施方法を見直し、区民フェスタの1つのブースでの実施とした。令和6年度は、単位当たり経費が増加しているものの、従来の肺がん検診に加え、新たな取組である乳がん検診や協定企業との連携による健康チェックの実施など人員を増やすことなく内容を充実させることにより効果の改善を図った。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和6年度から区民フェスタで、新たに乳がん検診を実施したが、休日に複数のがん検診を案内したことにより、普段保健センターへ来所する機会が少ない対象者が、がん検診を受診する機会を増やすことができ、実際にがんの早期発見につながっている。なお、令和5年度に比べ、ブースの参加者数は減少しているが、日頃保健センターに来所することの少ない若壮年層に向けて、新たな取組である乳がん検診や健康チェックなどを通じて健康の自己チェックを促し、参加者からは健康増進に向けて積極的な声が多く寄せられるなど健康意識を高めることに寄与した。
----	--